

※印は注意書きです。欄についているコメントも参考にして下さい。

記載例

営農計画書

令和 年 月 日

氏名 印

現住所 (住民票に記載のもの) ※ 確認のため、住民票(本籍記載のあるもの)を就農する者全員(家族)分を用意してください。

本籍 (住民票に記載のもの)

目的 農業経営

労働力 氏名 ※ 日数は予定・見込み
才(世帯主)・農業従事日数 日

氏名 才()・農業従事日数 日

基本として、農業経営を希望することになった経緯、経験・意欲、仁木町に就農しようと決めた理由、農業経営の内容、将来の希望などを具体的に記載のこと。
また、町外からの就農なので、就農後の居住についても明記すること。

1. 就農の目的と概要 ※ ここには、現在の状況、営農意欲、経営内容、将来展望などを記載して下さい

私は、現在。。。市に居住して。。。の会社に勤めておりますが、農業の仕事に関心があり。。。年前から休日等を利用し。。。の農園で果樹園の手伝いをしながら作業を学んできました。

退職後は農業に従事したく考えておりましたところ。。。氏の農地を譲って頂く約束ができました。現在、居住しているところから、耕作ができる通勤の範囲内と考え営農に必要な面積の譲渡を受け桜桃・ぶどう等を中心とした農業経営を目指したいと考えております。

園地の日常管理はできるだけ手をかけ、農業使用の基準に従いクリーンな栽培に心がけていきます。また、収穫時期には2～3人の方の方のお手伝いのできる範囲と考えて約0, 0haの経営面積で農業を営む計画であります。

※ 町外者の場合は、仁木町に居住することを明記してください。

2. 事業規模 今回取得する農地面積についての、作付け計画(既存の作物を生かすならその作物別面積)

単位はha、端数は四捨五入。ただし、合計面積は一致させること。

農地面積 ～ 0, 0ha

作付面積 桜 桃 — 0, 0ha

ぶどう — 0, 0ha

購入資金(土地の購入代金) 自己資金・借入金の明細も記載 — 0, 0ha

購入資金 ～ 0, 000, 000円

(うち自己資金 0, 000, 000円 ・ 借入金 0, 000, 000円)

農業機械 ～ トラクター 台 ・ スピードプレイヤー 台 ・ 草刈機 台

軽トラック 台

就農後、使用する機械(用意してあるものがあれば記載。また、就農後即購入するものも記載)

作物の植栽・栽培計画になります。

「令和 年～令和 年計画」

3. 土地の利用計画(単位㎡)

購入年度から5年間の計画をたててください。
作物欄は必要分を増やしてそれぞれについても記載して下さい。

作物名	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年
桜桃					
ぶどう					
トマト					
その他作物					
計					

※ 欄が不足のときは、足してください。(以下についても同じ)

※ 販売計画・収支については、JAと相談して記載して下さい。

4. 販売計画(単位千円)

作物名	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年
桜桃					
ぶどう					
トマト					
その他作物					
計					

5. 経費の支出計画(単位千円)

経費区分	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年
人件費					
資材費					
肥料費					
農薬費					
その他					
計					

6. 税引前利益(単位千円)

	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年	令和 年
収 入					
支 出					
差引利益					

※ この営農計画書は新規で就農される方の、農業経営が成り立つかどうかというを確認するためのものです。また、就農後の農業経営の目標とすることを前提に、作成して下さい。

※ 作成後、一度こちらに送付して下さい。内容について、確認いたします。
修正や直しがありましたらそのときに、お教えしたいと思っています。